

“1 + 1 < 2”の公式は？

# リーダーシップ&メンバーシップ 向上支援プログラムのご案内

「コミュニケーション」と「チームビルディング」研修で『自律成長型組織』をつくる！！

## こんな悩みをお持ちの企業様方へ

- ✓ 優秀なリーダーがなかなか育たない。(そもそも、“優秀なリーダー”って?)
- ✓ メンバー同士の仲は良いが、切磋琢磨する風土ではない。(“仲良しクラブ”的職場になっている)
- ✓ リーダーは有能なはずなのに、メンバーの理解が得られていない。(リーダーとメンバーの一体感がない)
- ✓ リーダー、メンバーともに、スキルアップの研修を受けたが、チームの成果が思うように上がらない。
- ✓ リーダーとメンバーがうまくかみ合った『チーム』のイメージが、いまいちよくわからない。

## 本プログラムをお勧めする理由

### なぜ「リーダーシップ」と「メンバーシップ」が合わせて必要か？

昨今、課題改善を考えた時、『メンバーを機能的に活用するには、“使う”側のリーダーのスキル次第』『メンバーの能力を開発するのはリーダーの役目』と、リーダーシップ不足を問題として、リーダーをターゲットにした教育が行われたり、『メンバー個々の能力が高ければ、必然的にチームの成果が上がるはず』『メンバーはリーダーに言われた通りに動けば良い』と、メンバーをターゲットにした教育が行われ、「リーダーシップ」「メンバーシップ」がバラバラに行われてきたのではないのでしょうか。しかし、よいチームに必要なのは、「リーダーシップ」と「メンバーシップ」との両立なのです。本プログラムでは、これらがバランスよくかみ合った状態を以下のように考えます。

#### リーダーシップ・組織の力を最大限に発揮する力

- ・ゴールを示すことができる力
- ・メンバー個々のスキルを活かすプロセスを描く力
- ・メンバーにどのような期待をかけているかを伝えられる力

#### メンバーシップ・ひとりひとりが自発的にチームに与える力

- ・チームのゴールに共感し、自らの役割をイメージできる力
- ・自律した言動ができる力
- ・“チーム”のことを考え、全体を見て判断できる力

「リーダーシップ」と  
「メンバーシップ」  
一緒に行うのが  
有効!

あってほしい「リーダーシップ」「メンバーシップ」を体得するために、私たちは向上支援プログラム(研修)をご提案いたします。

## 本プログラムの特徴

本プログラムは、自らの働く現場のより具体的な問題をクリアするために、ケース形式で実施いたします。集合したリーダー・メンバー間の“意見交換”と自ら考え自分なりの方針を導く“演習”を手法とします。プロセスは以下の3ステップ。お互いの『コミュニケーション』、ケースでの目標をより具体的に描く『ビジョン共有』、相互の価値観・経験値・思考を重視しながらチームとしての解答を導く『チーム学習』の3ステップです。プログラムを終えたとき、リーダー・メンバーとしての「自らの行動宣言」を表現し、修了します。

### 体得の3ステップ

#### コミュニケーション

考え方&スキル

#### ビジョン共有

考え方&スキル

#### チーム学習

考え方&スキル

## 研修例

	リーダーシップ向上支援研修	リーダーシップ向上支援研修
手法の特徴	神経学や言語学、文化人類学、人口知能学などに基づく <b>実践心理メソッドNLP</b> （神経言語プログラミング）を活用した、 <b>実践的なチームビルディング研修</b> 。研修全体の80%を実習・演習に費やし、実践への応用力に富んだプログラム。米国のベンチャー経営者向けに活用されている演習など、多彩な事例を取り入れている。	
ねらい	組織の目標達成に向けて、またより優れた成果を創出する <b>組織への成長</b> のために、異なる価値観を持つメンバーを、 <b>共有したい目標やゴールに向けてエンパワーするスキル</b> を習得する	自らが構成員であることを自覚し、しっかりとした <b>コミットメント</b> をもって自らの役割を遂行する。また与えられた役割以上のことでも、構成員としての自覚をもって、組織の目的達成にむけて <b>自律的に動くことができるスキル</b> を習得する
対象	管理職層	チームのメンバー、一般職層
日数	2日間（連続）	
時間	10:00～18:00（7時間+休憩1時間）	

■下記は「リーダーシップ向上支援研修」のもっとも基本的なカリキュラム例です。

■貴社のご要望（対象者、人数、日数、目標レベル等）に応じ適宜カスタマイズさせていただきます。

1 日 目	<b>オリエンテーション</b>	2 日 目	<b>ビジョン共有</b>
	<b>組織力強化の必要性と視点</b>		◆リーダーシップと共有ビジョン
	◆変われる組織・変わらない組織		◆組織ビジョンと個人ビジョンをつなぐ（自己一致）
	◆組織目標の達成とチーム		<b>チームパフォーマンス向上</b>
◆NLPと組織力強化の基本視点	◆思考パターンや行動パターンの枠組みを変える（リフレーミング他）	◆総合演習	①チームリソースの棚卸し、②組織力強化発表会の実施
1 日 目	<b>コミュニケーションの基本4ポイント</b>	2 日 目	◆全体ディスカッション
	◆コミュニケーションの基本モデル		◆行動宣言ととりまとめ
	◆得たい成果を適切に設定する		
	◆メンバーの反応を適切に観察する		
	◆行動に柔軟性をもって信頼関係を構築する		
◆得たい成果を引き出すための適切な質問を投げかける			

## ご支援の主な方式

- 研修
- コンサルティング・ワークショップ方式

上記はご支援方式の一例です。

弊社ではお客様のニーズに合わせたオーダーメイドのご支援を行っております。お気軽にご相談下さい。

## 研修費用

まずは、研修で、業務改善のリーダー、ファシリテーターの育成にお役立てください!!

参加者16名まで 650,000円～/2日間

■講師1名派遣料、テキスト代、消費税含みます。出張交通費は含んでおりません。

■16名様を超える場合は、講師アシスタント派遣料および参加者数に応じて追加費用が発生致します。

## 関連プログラム

「リーダーシップ&メンバーシップ向上支援プログラム」を維持・活用させるために、下記のようなプログラムもご用意しております。ぜひ、ご検討ください。

組織開発にドライブをかける自律活性プログラム

最新 経営戦略・中期経営計画策定プログラム

現場改善ができる業務改善リーダー育成研修

その他多数の役立つプログラムをご用意しております!!

## お問い合わせ先

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル6階

株式会社 日本能率協会総合研究所 経営・マーケティング研究本部 経営コンサルティング部

TEL:03-3578-7635 FAX:03-3578-7614 E-mail:keiei@jmar-im.com